

「第6回HBS公開シンポジウム」を開催

大学院ヘルスバイオサイエンス研究部（研究部長：林 良夫）では、「第6回HBS公開シンポジウム」を下記の通り開催いたします。

（報道概要）

徳島県では周知のごとく糖尿病対策が喫緊の課題とされています。今年度の第6回大学院HBS研究部公開シンポジウム（歯学系担当）は、「糖尿病への挑戦 - From Bench to Clinic」というタイトルで開催致します。糖尿病、肥満、脂肪細胞への理解は近年の精力的な研究によって飛躍的に進んでいます。さらに基礎研究の理解に伴って、糖尿病の克服に迫りつつあるような成果も増加しています。

そのような背景を基盤として、本公開シンポジウムでは、糖尿病の病態を理解し、克服へ向けて挑戦する基礎的・臨床的アプローチについて、大学院ヘルスバイオサイエンス研究部・疾患ゲノム研究センターの先生方を中心に最新の研究成果を発表していただく予定です。

本シンポジウムを通じて、糖尿病発症機構への理解や疫学的知見を深め、徳島大学内外での新たな研究と臨床の展開を考える機会になればと思っておりますので、多数の皆様方のご参集をお願い致します。

日 時：平成21年11月19日（木）14時～17時30分

会 場：長井記念ホール（徳島大学蔵本キャンパス）

なお、詳細については別紙をご覧ください。

お問い合わせ先

部局名 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

責任者 研究部長 林 良夫

担当者 医学・歯学・薬学部等事務部

総務課第二総務係 橋川

電話番号：088-633-7304

メールアドレス：isysoumu2k@jim.tokushima-u.ac.jp

第6回 HBS Symposium
公開シンポジウム



日時 平成21年11月19日(木) 午後2時~5時30分

会場 長井記念ホール(徳島大学蔵本キャンパス)

糖尿病への挑戦

From Bench to Clinic

■徳島大学学長挨拶 青野 敏博

シンポジウム

- 1 糖尿病と小胞体ストレス**
疾患ゲノム研究センター生体機能分野 親泊 政一
- 2 糖尿病と肥満：脂肪細胞機能制御分子を標的とした糖尿病治療の可能性**
HBS医学系代謝栄養学分野 阪上 浩
- 3 インスリン抵抗性制御分子としてのトロンビン**
HBS医学系生体情報内科学分野 栗飯原 賢一
- 4 脂肪組織異常は糖尿病につながるか——断面調査の結果から**
医学部歯学部附属病院糖尿病対策センター 船木 真理
- 5 全身の健康を脅かす歯周病：糖尿病と歯周病の関連について**
HBS歯学系歯周歯内治療学分野 永田 俊彦
- 6 自治体における糖尿病対策に関する歯科からの取り組み**
徳島県歯科医師会阿南市那賀郡支部 土肥 幹也

■徳島大学理事(研究担当)挨拶 長尾 善光

平成21年度組織的な大学院教育改革推進プログラム「医療系クラスターによる組織的大学院教育」関連事業

本シンポジウムは、
各教育部の大学院講義を
兼ねています。

主催：徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部(研究部長 林 良夫)
共催：徳島県医師会、徳島県歯科医師会 後援：徳島県
問合せ：徳島大学医学・歯学・薬学部等総務課第二総務係
〒770-8504 徳島市蔵本町3-18-15
TEL：088-633-7304 /E-mail：isysoumu2k@jim.tokushima-u.ac.jp

協賛：SUNSTAR サンスター株式会社